

# 平成21年度 病虫害発生予察情報

## 発生予報第9号（9月後半）

平成21年9月18日  
島根県

### 予報の概要

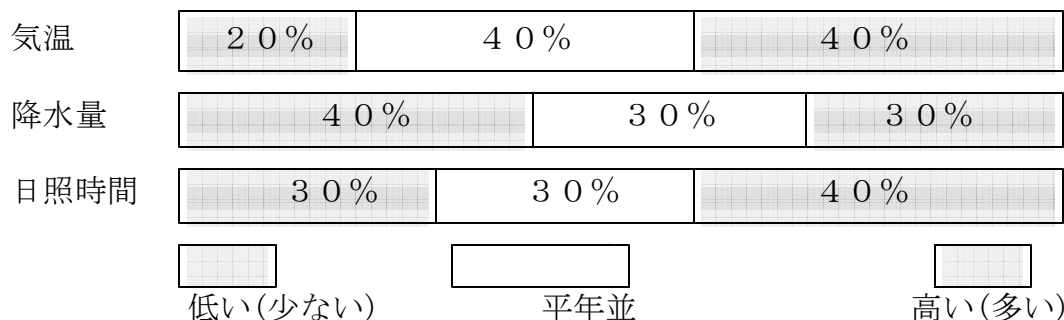
区分	農作物名	病虫害名	予想発生量
果樹	カキ	カメムシ類	やや少ない
野菜	キャベツ	黒腐病	やや少ない
		菌核病	やや少ない
	アブラナ科野菜	コナガ	少ない～やや少ない
		ハスモンヨトウ	少ない～やや少ない

中国地方1か月予報（9月19日～10月18日・広島地方気象台9月18日発表）

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）>

<予想される向こう1か月の天候>

平年と同様に晴れの日が多い見込みです。向こう1か月の気温は、平年並みまたは高い確率ともに40%です。



防除所ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyogijutsu/byougaityuu/>

### A. 果樹

#### 1) カキ

##### (1) カメムシ類

予報内容

発生地方

県下カキ栽培地帯

発生量

やや少ない

予報の根拠

①予察灯（出雲市）でのカメムシ類の誘殺数はやや少ない。

②9月下旬の巡回調査での被害果率は0.6%（平年5.8%）とやや少ない。

③10月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

### B. 野菜

#### 1) キャベツ

##### (1) 黒腐病

予報内容

発生地方

県下全域

発生量

やや少ない

予報の根拠

①向こう1か月の気象は、本病の発生にやや抑制的である。

(2) 菌核病

予報内容

発生地方 県下全域  
発生量 やや少ない

予報の根拠

①向こう1か月の気象は、本病の発生にやや抑制的である。

2) アブラナ科野菜

(1) コナガ

予報内容

発生地方 県下全域  
発生量 少ない～やや少ない

予報の根拠

- ①9月中旬の調査では、アブラナ科野菜での卵・幼虫・蛹発生圃場率は0%（平成37.8%）、寄生株率は0%（平成5.5%）で発生量は少ない。  
②向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(2) ハスモンヨトウ

予報内容

発生地方 県下全域  
発生量 少ない～やや少ない

予報の根拠

- ①フェロモントラップによる7月から現在までの雄成虫累積誘殺数は、出雲市で平成の56.9%（平成1325.1頭）と少なく、益田市でも平成の62.8%（平成1650.6頭）と少ない。  
②9月中旬の調査では、アブラナ科野菜での卵塊・幼虫発生圃場率は0%（平成14.3%）、寄生株率は0%（平成4.3%）で発生量は少ない  
③向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

島根県病害虫防除所

(島根県農業技術センター 資源環境研究部 病虫グループ)

〒693-0035 出雲市芦渡町2440

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

ホームページアドレス

<http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyogijutsu/byougaityuu/>

農薬の安全使用の徹底を！

- ・農薬の使用基準（適用作物、使用量又は濃度、使用時期、総使用回数）を遵守する。
- ・防除履歴（使用日時と場所、作物名、農薬の種類と量）を記帳する。
- ・農薬散布時には周辺作物に飛散（ドリフト）しないように注意する。
- ・有効期限切れ農薬は使用しない。
- ・散布後は散布器具の洗浄を徹底し、空き容器は正しく処理する。
- ・病害虫の発生状況を把握し、必要最小限の農薬使用に努める。